

● エピローグ

○ 里山の冬

中国山地の冬。

日本の国土の7割を占めるといわれる
中山間地域は、過疎と高齢化が深刻です。
古き良き日本の農村景観や文化が、
このままでは失われてしまうかも
しれません。

中山間地域の価値と役割について
研究している

藤山さんにお話しを聞きました。

藤山さん「今まではここに何も無いから都会に出な
さいと言ってきたわけですね、そうじゃ
ない、ここには都市ではできない命を育
む暮らしがあるんだということを再発見
して、まずはここで自信をもっていっし
よに暮らそうというのをですね、言い出
すことだと・・・」

農業や暮らしを営むには、不便で過酷な
環境といえる中山間地。

それでも、人々は何代にもわたって
そこを耕し、生活を築き、文化を作り
上げてきました。

先人から受け継いだ伝統文化と、
豊かな農村景観。

それを守り、次世代につないでいくことは、
私たちに託された大切な使命なのかも
しれません。

END

○ 藤山さんインタビュー

○ 里山の風景

○ 神楽を楽しむ人々

○ ピオーネを収穫する人々

○ 三次物怪まつりの人々

○ 里山の風景